

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立森山町小学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒920-0843
石川県金沢市森山2丁目13-50
E-mail : moriyama-e@kanazawa-city.ed.jp
Website : http://cms.kanazawa-city.ed.jp/moriyamamachi-e/
児童生徒数：男子 181 名 女子 161 名 合計 342 名
児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

本校は金沢市の北部に位置しており、明治13年1月に開校し、今年度は創立133周年を迎えている。校区は、昔ながらの商店街や住宅地が地域の大半を占め、近くに卯辰山や浅野川があり自然環境に恵まれている。金沢の観光名所である金沢城、東山茶屋街に近く、また茶道で有名な寺院も多く、和菓子店、金箔店など金沢の伝統文化を受け継いでいる店も残っている。

ユネスコスクール認定を受け4年目となり、「地域の文化・自然や人との絆」をテーマに、地域の素材・題材を開発・教材化し、体験学習を取り入れた学びのプロセスを重視した持続発展教育の実践に取り組んでいる。

1年「ようこそ森山町小学校へ」

新しく小学校に入学してくる校区の年長児を招待し、学校のことを紹介する会を行った。年長児とのかかわり方や、より相手に伝わる表現のしかたを考え、話し合い、表現し、ふり返った。

2年「わたしたちの町じまん」

町のおすすめの場所や地域のためにがんばっている人たちについて考えた。かき氷が自慢の学校近くの和菓子店にスポットをあて、店主から話を聞いて、工夫や努力、衛生面で気をつけていることを知った。その後、分かったことを新聞にまとめたり、お礼の手紙を書いたりした。

3年「発見 和菓子のひみつ」

抹茶碗、和菓子づくりの体験学習、地域の寺（心蓮社）での茶会を通して、地域に昔から受け継がれてきた風習や、和菓子にこめられた思いを大切にしていこうという気持ちを育むことができた。学んだことは、図工科での紙粘土による「私の和菓子」づくりや、「和菓子新聞」で発信につなげた。

4年「金沢箔」

金沢箔の現状を学びながら、金箔体験教室での皿づくり、安江金箔工芸館や「箔座」の見学、沈金体験、職人さんとの出会いなど、体験を中心とした学びに取り組んだ。「金箔のすばらしさ」を伝えようと、新聞やポスター、リーフレットを作って発表・発信を行った。

5年「郷土食品『麩』から学ぶ」

校区にある麩工場を見学し麩を味わい、麩を使った創作レシピを考えた。宮田麩司宮田（工場）の社長や職人さんから「食に対する信念」「食の安全」「安全な郷土食品を提供する使命感」について話を聞いた。創作料理はHPで紹介した。

6年「思いを込めた加賀友禅 卒業証書台紙づくり」

染師や友禅作家の先生方から直接指導を受けながら、加賀友禅の卒業証書台紙づくりに取り組んだ。こんなすばらしい加賀友禅がこのままではなくなってしまおうという厳しい現状を知り、「金沢市の人に友禅をより大切に思ってもらいたい」との願いを込め、「友禅卒業証書台紙」を市役所のエントランスホールに展示する機会を持つことにした。子どもたちは地域の文化と人との絆を強め、伝

